

江戸初期の文化 ※解説は <https://00m.in/058> または <https://youtu.be/M7KniJIVkP8>

名称と時期 1 _____ 文化 17世紀前半 江戸初期 ※寛永=将軍家光期の年号

特色 ①桃山文化の継承 ②幕藩体制に順応…体制的

建築 2 _____ [栃木]…家康を改葬した霊廟 3 _____ <例>陽明門

4 _____ [京都]…^{としひと}5八条宮智仁親王(後陽成の弟)の別邸 6 ^{すきや}数寄屋造(茶室風建築)と回遊式庭園
7修学院離宮(後水尾天皇の山荘)

工芸 8 _____ …町衆芸術家 蒔絵・書・絵画・陶芸など <例>『^{ふなはしまきえすずりばこ}9舟橋蒔絵硯箱』

家康から京都^{たかがみね}10鷹ヶ峰を拝領し芸術家を集める(11光悦村)

12 _____ …肥前¹³有田の陶工 14赤絵・15上絵付の技法 <例>『16色絵花鳥文深鉢』

絵画 (a)御用絵師 17 _____ …幕府御用絵師 <例>『18大徳寺方丈襖絵』

19 _____ …朝廷絵師 衰退していた土佐派を再興 → 以後、様式の踏襲

(b)20 _____ …探幽の弟子→破門 自由な作風 <例>『^{ゆうがおだな}21夕顔棚納涼図屏風』

「22彦根屏風」…作者不明(狩野派の手法) 当時の生活・風俗を伝える

23 _____ …町衆画家 24装飾画の手法 <例>『25風神雷神図屏風』

…… 壁絵・襖絵・屏風・扇絵など 光悦に始まる

学問 ☆26 _____ …儒学の一派 27臨済僧が鎌倉期に伝来

28君臣・上下の別を重視…封建道徳に合致→幕府・藩の保護

29 _____ …³⁰相国寺僧→還俗して³¹朱子学を禅宗から解放 ³²京学の祖

33 _____ (道春)…惺窩の弟子 ³⁴侍講(将軍の学問の師)として

家康～家綱4代に出仕 →代々幕府に仕える…³⁵林家”

※朝鮮の儒学者の影響も大きい <例>姜沆(慶長の役で日本に抑留)、李退溪

文芸 39 ^{かなぞうし}仮名草子…宗教色・説教色が濃い <例>鈴木正三『^{しょうさん}二人比丘尼』 →浮世草子(元禄文化)へ

36 _____ …俳諧連歌から発展 和歌や連歌では使わない俗語や漢語も用いる

37 ^{ごもん}貞門派…38 _____ (規則書『御傘』) 言葉の面白さを追求

元禄文化（1）

名称と時期 40 _____ 文化 17世紀半ば～18世紀初 ※元禄＝将軍綱吉期の年号

特色 ①⁴¹上方の町人中心 ←町人の台頭 ② 外国文化の影響少ない ←鎖国
③ 現実主義的 <例> 文芸—現世を「⁴²浮き世」として肯定 ※もと(中世)は「憂き世」
儒学—政治との結び付き 古典研究・自然科学—合理的

建築 ⁴³東大寺大仏殿(1709)←松永久秀の兵火で焼失(1567) ⁴⁴善光寺本堂(1707)など

彫刻 ⁴⁵円空…臨済僧 各地を遍歴 ⁴⁶鉦(なた)彫りの仏像(⁴⁷円空仏) 12万體

絵画 (a) 御用絵師 ⁴⁸住吉派…⁴⁹土佐派から分派 ⁵⁰住吉如慶^{じょけい}が創始

→如慶の子の⁵¹_____が発展…幕府御用絵師 『⁵²洛中洛外図巻』

(b) ⁵³_____…京の商人 俵屋宗達の影響→⁵⁴装飾画の大成(“⁵⁵琳派”) ^{りんぱ}

『⁵⁶紅白梅図屏風』、『⁵⁷燕子花図屏風』 ^{かきつばた}

⁵⁸英一蝶^{はなぶさ}(狩野派を破門) ⁵⁹岩佐又兵衛(大和絵新派:浮世絵の源流)、ほか

(c) ⁶⁰_____の誕生…町人社会に題材 ⁶¹肉筆画→⁶²木版に(安価・大量)

⁶³_____…『⁶⁴見返り美人図』(肉筆) 浮世絵版画を創始

⁶⁵鳥居清信…⁶⁶鳥居派の祖 ⁶⁷役者絵

工芸 ⁶⁸尾形光琳…本阿弥光悦を継承 『⁶⁹八橋蒔絵硯箱』(伊勢物語に題材) ^{やつはしまき えすずりばこ}

⁷⁰_____…京の陶工 京で⁷¹色絵→⁷²京焼の祖

<例> 『⁷³色絵梅月文茶壺』 『⁷⁴色絵藤花文茶壺』 ^{ばいげつもん}

→⁷⁵尾形_____…光琳の弟 仁清に⁷⁶京焼を学ぶ

染色 ⁷⁷_____…京の絵師 光琳の画風で下絵→⁷⁸友禅染を創始

※当時の風俗 町人：元禄小袖・振袖の流行…元禄模様 農民：筒袖・股引
土蔵造・瓦屋根の普及

【正誤問題に朝鮮】<センター1996本試験、1995本試験より>

X. 江戸初期から活躍していた久隅守景は、「夕顔棚納涼図屏風」など、情感ある農村風俗画を描いた。

Y. 野々村仁清は、上絵付の技法を発展させ、色絵陶器を大成して九谷焼の祖となった。

江戸初期の文化

名称と時期 1 **寛永文化** 17世紀前半 江戸初期 ※寛永=将軍家光期の年号

特色 ①桃山文化の継承 ②幕藩体制に順応…体制的

建築 2 **日光東照宮** [栃木]…家康を改葬した霊廟 3 **権現造** <例>陽明門

4 **桂離宮** [京都]…5 **八条宮智仁親王**(後陽成の弟)の別邸 6 **数寄屋造**(茶室風建築)と回遊式庭園
7 **修学院離宮**(後水尾天皇の山荘)

工芸 8 **本阿弥光悦** …町衆芸術家 蒔絵・書・絵画・陶芸など <例>『9 **舟橋蒔絵硯箱**』

家康から京都10 **鷹ヶ峰**を拝領し芸術家を集める(11 **光悦村**)

12 **酒井田柿右衛門** …肥前13 **有田**の陶工 14 **赤絵**・15 **上絵付**の技法 <例>『16 **色絵花鳥文深鉢**』

絵画 (a) 御用絵師 17 **狩野探幽** …幕府御用絵師 <例>『18 **大徳寺方丈襖絵**』

19 **土佐光起** …朝廷絵師 衰退していた土佐派を再興 → 以後、様式の踏襲

(b) 20 **久隅守景** …探幽の弟子→破門 自由な作風 <例>『21 **夕顔棚納涼図屏風**』

『22 **彦根屏風**』…作者不明(狩野派の手法) 当時の生活・風俗を伝える

23 **俵屋宗達** …町衆画家 24 **装飾画**の手法 <例>『25 **風神雷神図屏風**』

…… 壁絵・襖絵・屏風・扇絵など 光悦に始まる

学問 ☆26 **朱子学** …儒学の一派 27 **臨濟僧**が鎌倉期に伝来

28 君臣・上下の別を重視…封建道徳に合致→幕府・藩の保護

29 **藤原惺窩** …30 相国寺僧→還俗して31 **朱子学**を禅宗から解放 32 **京学**の祖

33 **林羅山** (道春)…惺窩の弟子 34 **侍講**(将軍の学問の師)として

家康～家綱4代に出仕 →代々幕府に仕える…”**林家**”

※朝鮮の儒学者の影響も大きい <例>姜沆(慶長の役で日本に抑留)、李退溪

文芸 39 **仮名草子**…宗教色・説教色が濃い <例>鈴木正三『二人比丘尼』 →浮世草子(元禄文化)へ

36 **俳諧** …俳諧連歌から発展 和歌や連歌では使わない俗語や漢語も用いる

37 **貞門派**…38 **松永貞徳** (規則書『御傘』) 言葉の面白さを追求

元禄文化(1)

名称と時期 40 **元禄** 文化 17世紀半ば～18世紀初 ※元禄=将軍綱吉期の年号

特色 ① 41 **上方の町人** 中心 ←町人の台頭 ② 外国文化の影響少ない ←鎖国
③ 現実主義的 <例> 文芸—現世を「42 **浮き世**」として肯定 ※もと(中世)は「憂き世」
儒学—政治との結び付き 古典研究・自然科学—合理的

建築 43 **東大寺大仏殿**(1709)←松永久秀の兵火で焼失(1567) 44 **善光寺本堂**(1707)など

彫刻 45 **円空**…臨済僧 各地を遍歴 46 **鉦(なた)彫りの仏像**(47 **円空仏**) 12万體

絵画 (a) 御用絵師 48 **住吉派**…49 **土佐派**から分派 50 **住吉如慶**が創始

→如慶の子の 51 **住吉貞慶** が発展…幕府御用絵師 『52 **洛中洛外図巻**』

(b) 53 **尾形光琳** …京の商人 俵屋宗達の影響→54 **装飾画**の大成(“55 **琳派**”)

『56 **紅白梅図屏風**』、『57 **燕子花図屏風**』

58 **英一蝶**(狩野派を破門) 59 **岩佐又兵衛**(大和絵新派:浮世絵の源流)、ほか

(c) 60 **浮世絵** の誕生…町人社会に題材 61 **肉筆画**→62 **木版**に(安価・大量)

63 **菱川師宣** …『64 **見返り美人図**』(肉筆) 浮世絵版画を創始

65 **鳥居清信**…66 **鳥居派**の祖 67 **役者絵**

工芸 68 **尾形光琳**…本阿弥光悦を継承 『69 **八橋蒔絵硯箱**』(伊勢物語に題材)

70 **野々村仁清** …京の陶工 京で 71 **色絵**→72 **京焼**の祖

<例> 『73 **色絵梅月文茶壺**』 『74 **色絵藤花文茶壺**』

→75 **尾形乾山** …光琳の弟 仁清に 76 **京焼**を学ぶ

染色 77 **宮崎友禪** …京の絵師 光琳の画風で下絵→78 **友禪染**を創始

※当時の風俗 町人：元禄小袖・振袖の流行…元禄模様 農民：筒袖・股引
土蔵造・瓦屋根の普及

【正誤問題に朝鮮】<センター1996本試験、1995本試験より>

X. 江戸初期から活躍していた久隅守景は、「夕顔棚納涼図屏風」など、情感ある農村風俗画を描いた。○

Y. 野々村仁清は、上絵付の技法を発展させ、色絵陶器を大成して**九谷焼**の祖となった。